

# 【テンポラリーランナー(臨時代走)】

ルールブックを見てもわかりにくいこのルールについて解説します。

2015年からテンポラリーランナーという聞きなれない用語が使われるようになりました。

テンポラリーランナーとは臨時代走の英訳です。単純に、横文字読みしているだけです。

但し、このルールはソフトボールのみで適用され、野球では適用されません。

「臨時代走」は、打者走者が塁上で負傷し、次のプレーができないと判断されたときにベンチから代わりの走者を出します。

この点は、ソフトボールも野球も変わりはありません。

しかし、「テンポラリーランナー」は、捕手が打者走者となった場合のみの適用です。

## 【適用条件】

- ① 2アウト
- ② 捕手が塁上にいる。
- ③ 強制ではありません。

## 【目的】

捕手は、レガース、プロテクターの装着に時間がかかります。  
インニング間にこれを行うと、試合時間に影響(わずかですが)します。  
これを、少しでも解消しようという狙いで、適用となりました。

## 【使い方】

- ① 監督がタイムをかけます。
- ② 監督が、「テンポラリーランナー」と審判にコールします。
- ③ 塁上の捕手がベンチに戻ります。
- ④ 捕手の打席より前の打順で、走者となっていない打者が代走となります。
- ⑤ 試合が継続されます。
- ⑥ 捕手が次の守備の準備をします。